第 18 回小山田大龍地区まちづくりを考える会まちビジョン準備会 及びまちビジョン全体会報告書 2024.7.17

Pm6:00~7:50 場所;大龍会館

■第 18 回準備会

参加者 大谷会長他 12名 市 1名 町田 JC3名 アドバイザーの計 18名 1.大谷会長のあいさつ

2. 前回の報告(アドバイザー)と参加者の感想について

• 意見

「遺物」ついては「地域の歴史的遺産」と表現に改める事で一致。 地域には化石や馬頭観音等もあり、由来などを記して地域に伝えていく事 をビジョンの中に書き加える。

- 3.地域内の大型施設(コンフォートロイヤルライフ多摩、多摩丘陵病院)について(災害時の対応等)
 - ・地域との交流や災害時の施設の対応方針について情報共有
 - ・避難所については小山田小になっているが地理的な状況から日大三高の体 育館が現実的ではないか
 - 身近な大龍会館を避難施設の指定出来ないか検討が必要

4.東谷戸について

GoogleMap では「萬蔵寺谷戸」その東側を「東谷戸」と表記されている。 共通認識や今後の道路整備を推進するうえでも名称を検討していく。

5.拠点施設について

南房総市にある無印良品が展開する施設を例に大龍地区内に立地場所など具体的な提案を幾つか検討していく。

6.町内会について

年度内を目途に別途検討を進める (課題は会費や役員の増員など)

7.秋の例祭の開催について

日程は 9/14 (土) Pm5:00~8:00 屋台の出店等 祭典準備や当日の人員配置など (JC からも参加) を次回に調整 8.JC イベントの案内 (まちだ SDG s アワード 2024)

考える会として SDG s イベントへの参加を協議

「里山を活かした循環型ローカル SDGs の構築」をテーマに個人団体でエントリーが可能。

大龍地区まちづくりを考える会、町田結いの里、プラナス、働く認知症の会な ど当地区内で活動している団体は既にテーマに沿った活動をしておりエント リーが可能。

大龍地区街づくりを考える会は参加する

締め切りは8/8

発表は 9/12 (町田市民フォーラム)

※主催;一般社団法人町田市青年会議所

共催;町田市

4. 次回は 8/21 (水) 大龍会館 Pm6:00~

※9月14日の秋祭りの準備等も議題とする